

TOKYO AIDS WEEKS

2021

12月1日は世界エイズデーです。その前後にさまざまなNGOやグループと一緒に情報発信を行います。この機会にHIV/エイズに関する最新の知識やリアルな声に触れて、あなたのイメージを最新なものにアップデートしてください。

U = U

UNDETECTABLE = UNTRANSMITTABLE

U=U (Undetectable = Untransmittable/検出限界以下なら、感染しない) というメッセージは、効果的な抗HIV治療を受けて血液中のHIV量が検出限界以下のレベルに継続的に抑えられているHIV陽性者からは、性行為で他の人にHIVが感染することはない、ということを示しています。いくつかの大規模な研究によって、このU=Uの科学的エビデンスが確認されました。多くの人がこのU=Uのメッセージを知ること、ご自分とHIVとの付き合いかた、パートナーとの関係をより良いものにし、さらには社会全体のHIVへの差別や偏見を一緒に無くしていきましょう。



11.20 (土)
18:00~
オンライン

第7回 Living Together オンライン
-HIV 陽性者やその周囲の人の手記リーディング

HIVを持っている人も、そうじゃない人も、まだ分らない人も。わたしたちはすでに、いっしょに生きている。WE'RE ALREADY LIVING TOGETHER. akta YouTube チャンネルでプレミア公開!! 第1回～第6回の手記リーディングの動画も akta YouTube チャンネルで視聴できます。

- ゲスト: ドリアン・ロドリゲス(ドラッグクイーン)
- MC: マダム ボンジュール・ジャンジ (akta)

主催 特定非営利活動法人 akta
協力 東京都福祉保健局、ふれいす東京、Living Together 計画



11.26 (金)
18:00~
オンライン

Words of Love
～Let's talk about HIV/AIDS～

HIV/エイズ啓発番組
“Words of Love～Let's talk about HIV/AIDS～”のオンラインイベントを開催し、HIV/エイズ・梅毒など性感染症について語ります。

- MC: ダイノジ
- トークゲスト: 尾上泰彦(プライベートケアクリニック東京新宿院 院長)、ブルボンズ、他
- アーティスト: 川嶋あい、K

主催 東京都福祉保健局感染症対策部防疫・情報管理課エイズ対策担当



11.27 (土)
20:00~
オンライン

あんにょんバンド読書会
『話し足りなかった日』(イ・ラン著)

あんにょんバンドは主にオンラインで開催している韓半島クィア文化交流会です。今回は読書会ということで、韓国のアーティスト、イ・ランさんのエッセイ『話し足りなかった日』(リトルモア発行)を課題書に取り上げます。この本には、HIV/AIDSの話はありませんが、セクシュアリティ、フェミニズム、癌と医療との葛藤、ゲイの友人との別れなど、エイズテーマに語りたいた話がたくさん綴られています。他にも韓国のアート事情はもちろん、お金と労働などのトピックもあります。ゲストには、写真研究家の小林美香さんを迎えて話題提供させていただきます。ソウルからの参加者も予定しています。韓国のHIV/AIDS事情やセクシュアルマイノリティをめぐる話もできるかもしれません。

- 無料/カンパ制
- 要申込 qpptokyo.com

主催 あんにょんバンド



11.28 (日)
16:00~18:30
オンライン

LGBTQ+のセクシュアルヘルス・トーク&勉強会 Vol.1「トランスジェンダーと性の健康」

多彩なゲストと共にLGBTQ+の性の健康について語るイベントを開催します。◎当事者の多様な健康課題に寄り添った診療を行う女性医療クリニックLUNA 婦人科、トランスジェンダー外来担当の池袋真医師。◎HIV陽性であることを公表し、フォトグラファー、エディター、コンテンツ制作など多方面で発信を続けるノンバイナリーの中里虎鉄さん。◎「にじりず礼帳」など、北海道内でLGBTの若者向けの交流イベントを開催し、セクシュアリティに揺れるコースのための場作りをしてきた国見亮佑さん。性教育パフォーマーのラビアナ・ジョローさんをナビゲーターに、皆さんの取り組みや経験を語ってもらいながら、性の健康のためにできることを考えていきます。

- 要申込
 - 対象 LGBTQ+当事者とその周囲の方、ご関心がある方
- 主催 認定NPO法人ふれいす東京
後援 ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ



11.27 (土)
オンライン

短編映画『アナザー ヘイライド』日本初公開

1980年代初期、エイズが蔓延していくなか、セルフヘルプ(自助/互助/自立)グループを率いるルイズ・L・ヘイが、[ヘイライド]という集いの場を立ち上げた。死のパンデミックと向き合い、差別にも苦しんでいた何百ものゲイ男性たちを惹きつけ、ルイズは“自分を愛すること(self-love)でAIDSを乗り越えることができる”と約束した。彼女のやり方には、危害をおよぼすと懸念する声もあった一方、実際に癒されたと信じた参加者がいた。

日本語字幕付きで日本初配信。
(監督: マット・ウルフ|アメリカ|2021|18分)

11月27日に京都で行われる上映イベント
Queer Visions 2021のウェブ版のなかで特別配信。

主催 ノーマルスクリーン|Queer Vision Laboratory



11.27 (土)
19:00~21:00
オンライン

[HIVの新しい予防方法]
PEP・PrEP 使う?使わない?

毎日服用することでHIVを99%以上予防できるPrEP(プレップ/暴露前HIV予防内服)、リスクがある行為の72時間以内に服用することでHIV感染を高確率で防ぐことができるPEP(ヘップ/HIV暴露後予防内服)、値段は?入手方法は? 一般人代表としてミスターゲイジャパン2022ファイナリストとHIV/AIDS支援団体ふれいす東京の生島さんがガチトークをします。

主催 Mr Gay Japan 事務局



世界
エイズデー
(12月1日)
前後

レッドリボン30周年
Think Together Again

2021年世界エイズデー国内啓発キャンペーンのテーマと運動してリーフレットを作成しました。小さな赤いリボンを逆V字型に折り曲げ、ピンでとめる。今年はエイズ流行40周年、そしてエイズ対策への支援と連帯を示すレッドリボンの30周年にあたります。新型コロナウイルス感染症COVID-19というもう一つの新興感染症のパンデミックが拡大し、世界も日本も大きく動揺した年でもあります。HIV/エイズの流行開始から10年を経て、レッドリボンが登場したのはどうしてなのか。改めて考えてみましょう。

(リーフレットは公益財団法人エイズ予防財団のサイトでPDF版をダウンロードできます。ご活用ください)

主催 公益財団法人エイズ予防財団
Community Action on AIDS (コミュニティアクション)



12.1 (水)~
美術館開館時間
9:00~17:00

世界エイズデー・
インスタグラムライブ&企画展示

中村キース・ヘリング美術館では2021年12月1日世界エイズデーにちなみ、さまざまな企画を開催いたします。80年代に世界的アーティストとして活躍したヘリングは、1988年にHIV陽性の告知を受け、1990年、合併症により惜しくも31歳でこの世を去りました。自身の感染を機に積極的に社会活動に取り組んだ作家の遺志のもと、当館では12月1日から、ヘリングの活動と並行したHIV/エイズ関連資料やポスターアート、映像の展示と期間中のコンドームの配布を行います。また、世界エイズデー当日にはHIV/STI検査をトピックとしたインスタグラムライブを行います。

- インスタグラムライブ: 無料
 - 美術館入館料: 一般 1,500円/障がい者 600円/16歳以上の学生 600円/小人(15歳以下) 無料
- 主催 中村キース・ヘリング美術館



12.1 (水)
19:00~22:00
オンライン

「Day With(out) Art 2021: ENDURING CARE」 上映会+トーク

■要申込
イベント自体への観覧申込みはありませんが、申込みをされた方には、イベント終了後にアーカイブ映像のリンクとVisual AIDSの関連情報を送る予定です。

19:00-20:00 Visual AIDS「Day With(out) Art 2021: ENDURING CARE」ビデオシリーズの上映 (約1時間)
20:00-21:00 アート、ケア、違いをテーマにオープン・トーク
21:00-22:00 イベント後の交流

主催 トウガラシ・アート・コレクティブ 共催 ノーマルスクリーン



12.1 (水)
20:00~22:00
オンライン

RED RIBBON LIVE 2021

厚生労働省は、12月1日の世界エイズデーにあわせ、普及啓発イベントをオンライン配信で開催します。有名アーティストやタレントが、トークとライブにより、幅広い世代の人々に予防啓発のメッセージをニコニコ生放送ライブ配信で発信します。

■出演予定: 押尾コータロー、奇妙礼太郎、こにわ、照英、白阪琢磨、TERU (GLAY)、ホリプロコムものまね軍団 (ホリ、河口こうへい、メルヘン須長、モリタク!)、益若つばさ、武藤十夢、レモンさん (山本シュウ) (50音順、敬称略)

主催 厚生労働省



12.1 (水)
19:00~20:00
オンライン

第27回 世界エイズ・デー礼拝

世界エイズデー礼拝は、1995年から毎年続けて行われているキリスト教式の礼拝です。エイズで亡くなられた方が、また今なお、HIVそしてエイズと共に生きておられる方が心を刻みます。今年はコロナ感染のリスクを避けるため、Zoom開催することにしました。

■要申込 (YouTube は申込不要)
■ゲストメッセンジャー: 長谷川博史さん (日本 HIV 陽性者ネットワーク・ジャンププラススピーカー)
共催 日本聖公会東京教区人権委員会・カトリック中央協議会 HIV/AIDS デスク・宗教とLGBTネットワーク・ルーテル HIV/AIDS プロジェクト



12.1 (水)
12.15 (水)
オンライン & 会場開催

世界エイズデー展「トランスジェンダーとセクシュアルヘルス (性の健康)」

今年も世界エイズデー展の展示・オンライン・プログラムを行います。パネル展示は厚生労働省の研究班が実施した「トランスジェンダーとセクシュアルヘルス」の調査結果の一部を紹介します。また、オンライン・プログラムとして、タイでトランスジェンダーの人たちへの検査や医療サービスの提供、PrEPのプログラムに関わっているNittaya Phanuphak氏からご報告をいただきます。日本からは、横浜でトランスジェンダー専門外来を開設しているLUNAクリニックの池袋真医師に参加していただき、クリニックの実践や日本国内の現場について語っていただきます。司会はりりいさん (MASH大阪/SWASH) です。

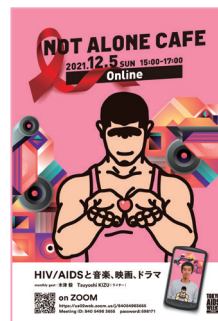
■会場: プライドハウス東京レガシー
主催 プライドハウス東京ウェルネス・サポートチーム
共催 認定NPO法人ふれいす東京 NPO法人akta



12.3 (金)
19:00~21:00
オンライン

エイズ予防月間 オンライン講演会 「働く世代に多いHIV/AIDS ~誰もが働きやすい職場とは~」

■定員 100名
■要申込
一部 専門医による講演「HIV/エイズに関する最新の医療事情」
講師: 矢嶋 敬史郎 氏 (がん・感染症センター 東京都立駒込病院 感染症科 医師)
二部 パネルディスカッション
「企業における障害者雇用の取組 - 障害者雇用の理解促進のために -」
○生島 嗣 氏 (認定NPO法人ふれいす東京)
○矢嶋 敬史郎 氏 (がん・感染症センター 東京都立駒込病院)
○織田 智美 氏 (トランスコスモス株式会社)
○高橋 弦也 氏 (ブルームバーグL.P.)
主催 東京都福祉保健局感染症対策部防疫・情報管理課エイズ対策担当



12.5 (日)
15:00~17:00
オンライン

NOT ALONE CAFE TOKYO

今回は、ライターの木津毅 (Tsuyoshi KIZU) さんをゲストにお招きして、HIV/AIDSと音楽、映画、ドラマについて話をお聞きします。NOT ALONE CAFEは、来日して間もないゲイ、バイセクシュアル男性 (トランスジェンダーも歓迎) のためのカフェ・ラウンジを毎月開催するプロジェクトです。安全な居場所を提供することで、人間関係を広げたり、必要な情報やサポートへのアクセス向上をめざしています。

■対象 ゲイ・バイセクシュアル男性 (トランスジェンダー)
主催 NOT ALONE CAFE TOKYO

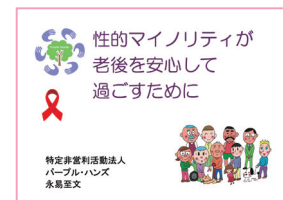


12.3 (金)
20:00~
オンライン

セクマイの老後を考える2夜 第1夜「メゾン・ド・ヒミコ」症候群を超えて

この春、ゲイ系ネットニュースなどで話題になった「ゲイの老人ホームが誕生!」の話題。“ゲイの老人ホームがほしい!”という熱望。それは私たちの老後の「解決」になるのか。話題や情報を整理し、平凡でも着実な老後になる必要があるか、みなさんと語り合いたいと思います。

■要申込
主催 特定非営利活動法人パープル・ハンズ



12.5 (日)
20:00~
オンライン

セクマイの老後を考える2夜 第2夜『セクマイ老後入門』

エイズ拠点病院が開催する研修会でも、治療の発達で長期延命が可能になった現状をふまえ、当会へHIV陽性者さん (ゲイ/バイ男性が多い) の老後サポートについて講演の依頼をいただきます。第2夜はそれを再演しつつ、セクマイの老後支援に必要なことはなにかを考えます。

■要申込
主催 特定非営利活動法人パープル・ハンズ



PLACE TALK!
2021年12月5日(日)午後6時~8時

1543人のHIV陽性者の声
「HIV陽性者の生活と社会参加に関する研究」から

約5年毎に全国調査を実施している。今回、2019-2020年度にかけて10医療機関の協力で、1543名に回答していただいた第4回調査の結果を報告する。

報告: 若林チヒロ (埼玉県立大学)
聞き手: 加藤力也 (ふれいす東京)

12.5 (日)
18:00~20:00
オンライン

1543人のHIV陽性者の声
「HIV陽性者の生活と社会参加に関する研究」から

約5年毎に全国調査を実施している。今回、2019-2020年度にかけて10医療機関の協力で、1543名に回答していただいた第4回調査の結果を報告する。

■報告: 若林チヒロ (埼玉県立大学)
聞き手: 加藤力也 (ふれいす東京)

主催 認定NPO法人ふれいす東京



IT'S A SIN
哀しみの天使たち

12.6 (月)
会場開催

『IT'S A SIN 哀しみの天使たち』
第一話 無料上映会

1980年代のロンドンを舞台に、HIV/エイズの大流行に翻弄される若者たちの10年を描き、イギリスで社会現象を巻き起こした話題作『IT'S A SIN 哀しみの天使たち』。スターチャンネル EX で配信中の本作の第1話の無料上映会を開催いたします!ぜひこの機会にご覧ください。

※申込方法や開催日程・場所については後日、スターチャンネルのHPでお知らせします。

■要申込

主催 スターチャンネル



Weekends
LEE DONG-HA

12.7 (火)
19:30~21:30
オンライン

映画『ウィークエンズ』
配信上映&アフタートーク

★★★★★
第66回 ベルリン国際映画祭 パノラマ部門 観客賞受賞作品

■映画『ウィークエンズ』配信上映 (字幕: 日本語、英語)
19:30~ (本編1時間35分)

■上映後のアフタートーク 21:30頃~
アフタートークでは、ソウルと繋ぎ、映画にも登場するイ・ジョンゴルさんをお招きしてトークとQ&Aを行います。ゲストスピーカーとして、日韓の若者の交流を支える富山大学の林夏生さん、ふれいす東京の生島嗣さん。映画の話から、HIV/AIDSをめぐる韓国の状況、コロナ禍での韓国の社会とセクシャルマイノリティ、インターセクショナルリティ、セクシュアルヘルスなどについて伺います。

■料金: 1,000円 ■要申込 qpptokyo.com

主催 loneliness books



PREP TALK
PrEPの処方医、ハード系男優と語る。
自分ができる新たな予防法「プレップ」とは?

2021.12.10 FRI. 19:00~21:00
YouTube [LIVE]

12.10 (金)
19:00~21:00
オンライン

PrEPの処方医、ハード系ポルノ男優と語る。
~自分ができる新たな予防法「PrEP」

日本テレビ「スッキリ」に感染症専門家として切れ味鋭いトークで毎週出演中のKARADA内科クリニックの佐藤昭裕医師と、ハード系ポルノ男優 Yoshi KawasakiさんがPrEPについて語り合う。コンドームに加えて、強力な予防アイテムとして登場したPrEPについて、実際にPrEPを飲んでいるYoshiさん、臨床医として処方している佐藤医師に語っていただく。使用に際しての注意、アドバイスについてもわかりやすく解説する。

企画・運営 NPO法人ふれいす東京



PLACE TALK!
2021年12月12日(日)午後1時~3時

1994年
あの夏、横浜で
ふれいす東京の誕生秘話

トーク: 池上千寿子 (ふれいす東京 前代表)
聞き手: 生島嗣 (ふれいす東京 代表)

12.12 (日)
13:00~15:00
オンライン

1994年
あの夏、横浜で--ふれいす東京誕生秘話

アジアで初めてエイズ国際会議が横浜で開催された。国際会議という黒船が来航したことにより、臨床家や研究者が中心になり開催された医学系学術会議が、ここから大きく変化した。コミュニティと連携することが当たり前の現状は、こうして出来上がった。

■トーク: 池上千寿子 (ふれいす東京 前代表)
聞き手: 生島嗣 (ふれいす東京 代表)

主催 認定NPO法人ふれいす東京



PLACE TALK!
2021年12月12日(日)午後7時~9時

北丸雄二さんとHIV陽性者トーク
HIV/AIDSの歴史を振り返る

ゲスト: 北丸雄二
聞き手: 奥井裕斗

12.12 (日)
19:00~21:00
オンライン

北丸雄二さん& HIV陽性者トーク
—HIV/AIDSの歴史を振り返る

北丸さんの著書「愛と差別と友情とLGBTQ+」を手掛かりに、過去から現在までの「HIVの歴史」を振り返る。また、コミュニティにどのような影響があったかもお聞きする。

■ゲスト: 北丸雄二 (ジャーナリスト、コラムニスト)
聞き手: 奥井裕斗 (会社員)

主催 認定NPO法人ふれいす東京



PrEPオンライン学習会2021
2021年12月12日(日)午後15時~17時

12.12 (日)
15:00~17:00
オンライン
*手紙通知あり

PrEPオンライン
学習会2021

■無料 (活動資金のための寄付歓迎)
■要申込
■対象 PrEPの服用を検討している全ての方 (ゲイ・バイセクシュアル男性、トランスジェンダーやNBの方、女性など)
HIVの予防薬PrEPの服用を検討している方を対象にオンライン学習会を開催します。お気軽にお申込みください。

■講師: 上村悠 (国立国際医療研究センター病院 エイズ治療・研究開発センター Sexual Health 外来 医師)
高野操 (国立国際医療研究センター病院 エイズ治療・研究開発センター 臨床研究コーディネーター)
山口正純 (武南病院 医師)

主催 カラフル@はーと



テイキング・ターンズ
HIV/エイズケア371病棟の物語

12.15 (水)
19:00~
オンライン

マンガ『テイキング・ターンズ
HIV/エイズケア371病棟の物語』発売記念
~ AIDS/HIVをめぐる40年~

アメリカ発のマンガ『テイキング・ターンズ HIV/エイズケア371病棟の物語』日本語版発売を記念したトークイベント。どなたでもご参加いただけるイベントです。お気軽にご参加くださいませ。

■出演
中垣恒太郎さん (本書の翻訳者で日本グラフィック・メディスン協会代表)
生島嗣さん (認定NPO法人ふれいす東京代表)
島田恵さん (本書監修者で東京都立大学 大学院人間健康科学研究所看護科学域准教授)

■司会進行
原正人さん (世界のマンガを翻訳出版する出版レーベル編集主幹でフランス語翻訳者)

■要申込

主催 サウザンブックス社

TOKYO AIDS WEEKS

2021

*料金、申込の記載がないものは、無料、申込不要のイベントです。
各イベントの申込先などはWebサイトをご覧ください。

TOKYO AIDS WEEKS 2021 事務局
東京都新宿区高田馬場4-11-5 三幸ハイツ403
認定NPO法人ふれいす東京内
Tel:03-3361-8964 E-mail:tokyoaidswEEKS@gmail.com
<https://aidswEEKS.tokyo/>
主催 TOKYO AIDS WEEKS 2021
協賛 ヴィーブヘルスケア株式会社

